

## 進路映画上映会を行いました

平成26年12月19日（金）9：30～11：30

進路に関する映画として監督の岩崎靖子さんをお招きして「日本一幸せな従業員をつくる！」を上映し講演を行っていただきました。



どん底まで落ちたホテルを建て直すために総支配人がしたこと…それは「お客様第一主義」ではなく、「従業員を大切にすること」。総支配人の従業員に対するゆるぎない信頼によって、いつのまにかホテルの従業員たちが家族のような関係になってしまう。従業員の幸せがお客様の幸せになっていく。働くにあたって大切なことを学ぶことができました。

ドキュメンタリー映画ということもあってか、生徒全員が興味を持って観ていました。途中、感動で涙を流す生徒もいたようでした。



終了後、各クラスに戻り映画の感想を書きました。その後、映画の中にあった「総支配人が従業員の行動に感謝して賞状を渡す」シーンからヒントを得て、担任の先生からクラスで頑張っている生徒（今回は各クラス3名程度）に対して表彰状を渡してもらいました。

恥ずかしそうにしながらも、とてもうれしそうでした。

ここで、生徒から担任の先生へも表彰状を渡すというサプライズ！突然のことに驚きつつも、とてもうれしそうにしていました。この映画を通して「生徒たちは先生のため、先生は生徒たちのために頑張ろう！」と思いになったのではないのでしょうか。まさに家族のようなつながりですね！



## 担任から生徒への表彰状の例

### 掃除がすごく丁寧賞

あなたは上記のことにおいて素晴らしいところが認められました

よってここに表彰します今後ますます育てていってください

### よく耐えているで賞

あなたは上記のことにおいて素晴らしいところが認められました

よってここに表彰します今後ますます育てていってください

### きれいな黒板ありがとう賞

あなたは上記のことにおいて素晴らしいところが認められました

よってここに表彰します今後ますます育てていってください

## 生徒から担任への表彰状の例

### 家族愛 賞

先生はよくニコニコして家族のことを話してくださるのでクラスの中が笑顔であふれ心が和みます  
これからも家族の話たくさん聞かせて下さい

### 大きな愛の持ち主で賞

先生はいつも大きな愛を持って接して下さいこの子はこんな子だ あの子はこれが得意だなど一人一人のことをとてもよく理解して下さい 私たちも先生のように大きな愛の持ち主になりたいです先生いつもありがとうございます大好きです

### 感謝は魔法のことばで賞

先生が「感謝」ということばをいつも使ってくくださるのでクラスの中は感謝のことばでいっぱいになって雰囲気も良くなっています私たちもいつも先生に感謝しています

## 感想より

- アルバイトの人も社員の人も全員を「従業員」と呼んでいるところがすごいと思いました。普通なら「アルバイトだから…」とか差別的なことになったりすると思うのに、それがなく社員もアルバイトも皆同じ立場にあるということにとっても感動しました。
- 柴田さん（総支配人）の生き方に感動しました。障がいがある人やアルバイトなど関係なく従業員全員に優しさを持ち、そしてその優しさが一人一人に伝わって輪が広がっていくことに感動しました。
- 一人一人を大切にしているのがステキだと思いました。このホテルのように「おまえ達が必要だ。」ではなく、「おまえが必要だ。」と言われる方がうれしいと思います。
- 就職したら社会人としての自覚が求められ、厳しく怒られたり、忙しかったりと大変なだけかと思っていましたが、このホテルの人達は、つらいやしんどいよりも楽しいの方が上まわっていて、すごくうらやましいなと思いました。